

12 m	10 m	8 m	6 m	ボール
6 m	5 m	4 m	3 m	鯉
5 m	4 m	3 m	2 m	鯉
4 m	3 m	2 m	1.2 m	鯉
6 m	5 m	4 m	3 m	吹流し
65cm 以下	60cm 以下	55cm 以下	45cm 以下	矢車

■ 打込杭を立てる

- ① 地盤が固く、ハンマーで打込み困難な場合は、打込み場所にシャベルなどであらかじめ穴を少し掘ってから打ち込んでください。
- ② 打込キャップをよくはめこみ、縮付蝶バンドを十分しめつけます。打込み中にゆるんだときは、上端によく縮付けなおしてください。  
「打込キャップを正しく使用しないで打込みますと、口元が変形してボールが入らなくなるおそれがあります。」
- ③ 打込杭はまっすぐ立て、地上に三分の一程度出るように、踏台などを利用して、地面にまっすぐ打込んでください。  
打込みが完了したら、縮付蝶バンドをゆるめ、打込キャップをはずします。但し、これは次回の打込み時に必要になりますから、大切に保管してください。
- ④ 打込みの際に、もし口元（内側）にバリが出たり曲ったりしますと、ボールにきずがついたり、差込めなかつたりしますので、ご注意ください。  
バリや、曲りの出た場合は、お手数でもヤスリなどで口元のバリや曲りを十分とってください。



■ 支柱の取付け

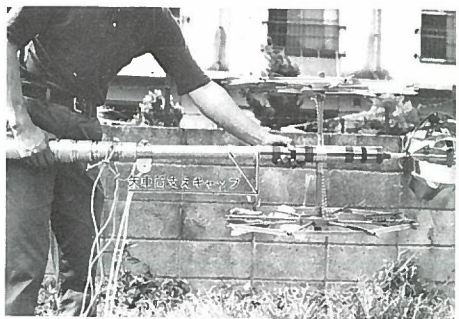
- ① 三本の支柱を打込杭に取付けます。
- ② 支柱を等角度にひらき、地面との角度は四五度位になるように、支柱取付バンドの位置を調節します。
- ③ 支柱の先端の孔に補助杭を差込み、打込杭の方にむけてななめに打込んでください。打込杭が少しかたむいている場合は、この補助杭の打込み作業で調整し、まっすぐに直してください。

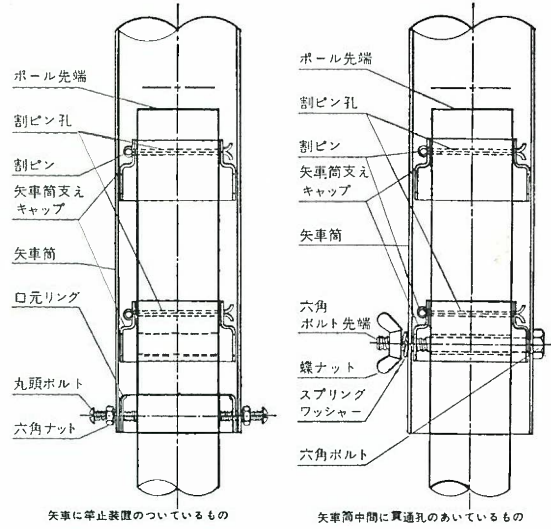


■ 矢車の取付け

(鯉のほり掲場の場合)

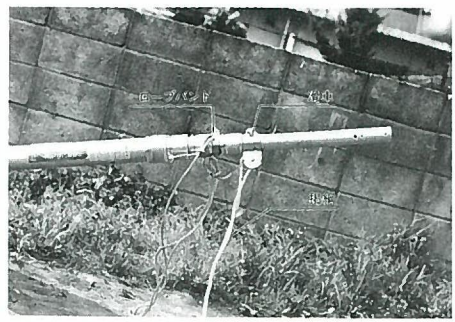
- ① 矢車の組立は、お買求めになった矢車についている説明書にしたがって行ってください。
  - ※ もし組立の説明書で解らない時は、お買上げ店でお聞き下さい。
  - ② ポール最上段の縮付ネジキャップを少しゆるめ、細管を五〇cmほど引出し、滑車をセットして下さい。
  - ③ ポール先端に矢車筒支えキャップを差込み、割ピンでとめてください。
  - ④ 組立てた矢車の筒を、ポール先端に差込んで、ボルトでとめてください。
- なお、矢車支えキャップを取付けると矢車筒が入らない製品が一部ありますので、この場合は矢車支えキャップを取りはずして、布、テープなどをポール細管先端に巻いて筒を差込んでください。





### ■ 揚げ網と張り綱

- (1) 矢車筒から20cm以上はなして滑車を固定し、鯉のぼりセットについている揚げ網を滑車に通します。この際必ず揚げ網の両末端を結んでください。
  - (2) 三本の張り綱の末端は、ロープバンドに結んだままにして伸ばせるようにほどいてください。
- ※ 国旗、社旗等の旗類の掲揚には張り綱は必要ありませんので、セットしてありましたらはずしてください。



### ■ ポールの取付け

ポールを取付ける前に、もう一度打込杭の口元を見てください。バリアや曲りがあるようでしたら、ヤスリか紙やすりなどで削り取り、バリアや曲りをなおしてください。



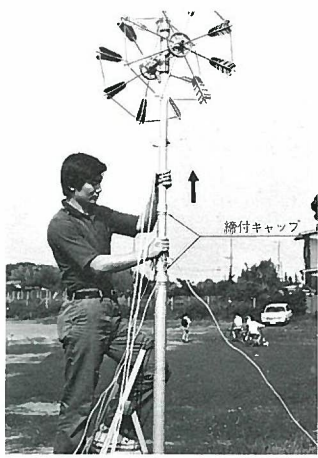
きないときは、ポールの差込み部分に布かテープを巻いてから縮付けしてください。

### ■ ポールの引伸し

へポールの引伸しは必ず打込杭に差込んでから行なってください。地上で引伸しますと打込杭への差込み作業が困難であるばかりでなく、移動の際電線などにさわる危険もあります。〜

- (1) 脚立か踏台に乗って、ポールの上端から伸ばしてゆきます。まず、各段の縮付ネジキャップをよく縮めます。

- (2) 最上段の細管の縮付ネジをゆるめる前に、その下の縮付ネジを少しゆるめ、ストップバーの孔が見えるまで第二管を引き出し(約10cm位)、再び縮付ネジをしめます。





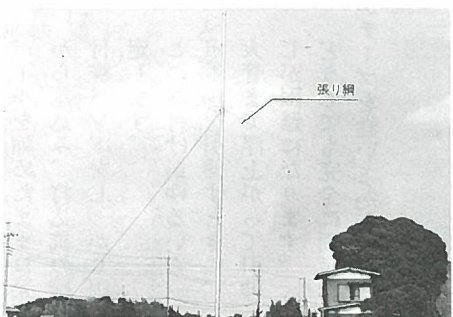
■ 張り綱を張る

〈国旗、社旗等の旗類には必要ありませんが、鯉のぼりの掲揚の場合は必ず使用してください。〉

- (1) 一本目の張り綱は、ポール上方がややかたむく位強く張り、他の綱で順次調節します。

- (2) 末端は、既設の建物、塀又は樹木の幹杭などを利用して、しっかり固定してください。

三本の張り綱は、等角度に広げ、ポールから離して張るほど安定性を増します。



- (3) 最上段の締付ネジをゆるめ、細管を引き上げます。
- (4) 伸ばしきったら、第二管のストップパー孔からストップパーボタンがとびだすように、細管を静かにまわします。
- (5) ストップパーボタンが二つとも出たのを確認してから、先ほどゆるめた上部第一段のネジをしっかり締付けます。
- (6) 以下同じ要領で全部伸ばします。

■ 鯉を揚げる

- (1) 鯉のぼりセットに入っている口金を左図のようにしっかり取付け、吹流しから順次結びつけて、揚げ綱を引いて揚げてください。

- (2) 鯉を揚げ終わったら、揚げ綱は強く張って打込杭の環にしばりつけてください。



やむをえない事情でポールをいつたん縮める場合は、次の「ポールの縮め方」の説明を必ずお読み下さい。

■ ポールの縮め方

- (1) 鯉をおろします。但し鯉が張り綱にからんでおりないときはそのままにしておいてください。

- (2) 三本の張り綱をほどいてください。

- (3) ポールを下段から、次の順序で縮めます。

- (1) 最下段の締付ネジを少しゆるめ、すぐ上のポールを片手で支えながら、そのすぐ下にある二つのストップパーボタンを収納します。まずボース押しスプリングで強く押し込みながら、上段のポールを左か右へ半回転させ、ストップパーボタンを完全に中に入れます。

